



会報

第 1777 回例会

6 月 26 日 No45



相模原中ロータリークラブ

会 長 瀬戸 裕昭 幹 事 豊岡 淳

● 姉妹クラブ

龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区

● 姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

● 提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校
インターアクトクラブ

<今年度最終例会・一泊例会>

6 月 26 日 (木) 18:15 点鐘



会長挨拶

瀬戸 裕昭

皆さん、こんばんは。本日は遠路お疲れ様です。そして 1 年間クラブ運営にご協力頂き、本当に有難うございました。会長・幹事が合わせて 98 歳という非常に若いペアで活動させて頂き、いろいろと不備や至らぬ点多々あったかと思いますが、この場をお借りしてお詫び致します。

私なりに 1 年を振り返りますと、「とにかく変化の多かった 1 年」であったような感想を持ちました。もともと私はあまり物事を深く考えない気質のせいか、漠然とした状況のまま、突入してしまい、後からアタフタしていた事が常だったような気がします。

職業柄、塗装は怖がっているのは仕事が進みません。とにかく下手でもやってみる。失敗に気づいても途中で止めるわけにいかないの、➔

「箱根パークス吉野」にて

そのまま最後までやり、ダメであれば再塗装すれば良い。いつかは良品が出来上がる。途中で小細工しても結果はまず変わらず、むしろマイナスが増える。だから 1 つ 1 つの事をしっかり掴み、失敗の積み重ねから学ぶ。長年、こんな感じで仕事と向き合ってきたものですから、会長としてのこの 1 年、たくさん再塗装をしてきたような気がします。その分、腕も上がったのではないかと思います、本日で最終です。

就任当初、4 つの目標を掲げましたが「増強」は痛恨の極みで、反省ばかりの結果となりました。自分の非力さを痛感し、この課題は次年度、私もポジションは変わりますが、それなりにリベンジしたいと思います。

その他、地区補助金を活用した社会奉仕や国際奉仕、姉妹クラブとの親睦等々、会員皆様のご協力を頂き、貴重な時間と体験をさせて頂き、自分なりに満足しております。この 1 年間の経験を糧に次年度以降、クラブ運営に寄与することを今後の目標として、皆様と末永くお付き合いできればと思います。


最後に、行動を共にして頂きました豊岡幹事、1 年間有難うございました。幾度となく、幹事にはいろいろな意味で助けられました。また江成事務局も常にフォローアップして頂いたこと、感謝致します。

そして会員皆様、1 年間のご支援ご指導ご協力、本当に有難うございました。(一部要約にて)

懇親会風景



瀬戸会長、豊岡幹事一年間お疲れ様でした！

当日のスマイルは次週号に掲載 

- 事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3
相模原商工会館 3 F
TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605
- 例会場 相模原市民会館「あじさいの間」
〒252-0239 相模原市中央区中央 3-13-15
TEL 042-752-4710 FAX 042-753-2000
- E-mail: rotary@tbg.t-com.ne.jp

- 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
- 編集 (親睦活動委員会)
委員長 菊地 啓之
副委員長 竹田 繁
委員 中里和男、佐々木裕、老沼秀夫
阿部 毅、最佳悦子、田後隆二
- <http://sagamihara-naka.sakura.ne.jp>